

**1. 「FSSC22000 におけるフードディフェンスの概要」「ISO22000 及び FSSC22000 の概要」 無料セミナーを大宮ソニックシティ(埼玉県さいたま市)にて開催します。**

ご好評を頂いております JICQA 無料セミナーでは、この度、埼玉県さいたま市の大宮ソニックシティにて、下記2つの無料セミナーを開催いたします。

「FSSC22000 におけるフードディフェンスの概要」では、原料調達から製品販売まですべての段階で食品への意図的な異物混入を防止する「フードディフェンス(食品防御)」について、フードディフェンス事故及びフードディフェンスの取り組み事例、そして FSSC22000 等の食品安全マネジメントシステム規格を紹介、解説します。

また「ISO22000 及び FSSC22000 の概要」では、これら 2 つの規格について、そのメリット、規格概要、認証取得までのステップなどを、コンパクトにわかりやすく解説いたします。

各セミナーの終了後は個別相談会を開催し、皆様からの具体的な相談にお応えします。

**【セミナー実施概要】**

- ◆ 開催日程 2014年11月28日(金)
- ◆ 会場 [大宮ソニックシティビル 604 会議室\(埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5\)](#)
- ◆ 参加費 無料(個別相談会も無料)
- ◆ 定員 各セミナー60名(1組織につき2名まで参加可能)
- ◆ 内容 ※どちらか一方のセミナーへの参加も可能

<p>10:00～12:30 (受付開始 9:30)</p> <p><b>FSSC22000 におけるフードディフェンスの概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フードディフェンスの取り組み事例</li> <li>・最近発生したフードディフェンス事故の事例研究</li> <li>・FSSC22000 におけるフードディフェンス</li> <li>・PAS96(食品・飲料の制御)の紹介</li> <li>・JICQA の強みと特徴</li> </ul>	<p>14:00～16:30 (受付開始 13:30)</p> <p><b>ISO22000 及び FSSC22000 の概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品安全に関する諸問題</li> <li>・ISO22000 と FSSC22000 と HACCP や ISO9001 との関連</li> <li>・ISO22000 の概要</li> <li>・PRP 技術仕様書(ISO/TS22002-1 等)の概要</li> <li>・FSSC 追加要求事項の概要</li> <li>・食品安全マネジメントシステムの構築事例と JICQA の審査の特徴</li> </ul>
--	--

食品関連組織および食品包装関連組織の方、ISO22000 及び FSSC22000 に関心のある方は是非ご参加ください。

また、ISO22000、FSSC22000 及び HACCP の審査についての詳細は JICQA ホームページをご覧ください。

**担当：営業部 関**  
(TEL : 03-5541-2752)

**2. ISO/DIS9001 解説セミナーを大阪会場、福岡会場にて追加開催します。**

10月に東京会場にて ISO/DIS/9001 解説セミナーを開催いたしました。受講者からご好評いただき、また、東京以外での開催のご要望の声も多数あり、この度大阪、福岡での追加開催を決定いたしました。

受講者の声

「リスクと機会について理解が深まった。」  
「丁寧な説明及び質疑応答が良かった。」  
「移行への問題点を追究することができ大いに参考になった。」

本セミナーは、解説・演習を含む1日コースで、7～8月に開催したJICQA登録組織向け無料規格改正説明会の内容をベースに、事例を交えた実践的内容に改訂したものです。

ニュースレターをご覧になってお申込みをされた方は、受講料30%割引を適用いたします。

\*お申込みの際、通信欄に「ニュースレター」とご記入ください。

- ◆ 開催日時 ①2014年11月28日(金) 10:00～16:00  
②2014年12月5日(金) 10:00～16:00
  - ◆ 開催場所 ①JICQA公開研修センター 大阪会場  
大阪府大阪市西区江戸堀1-9-6 肥後橋ユニオンビル 8F  
②JICQA公開研修センター 福岡会場  
福岡県福岡市博多区博多駅東1-13-9 博多駅東113ビル 6F
  - ◆ 受講料 特別(30%割引)価格 20,109円(税込) 定価 28,728円(税込)
- ☆ セミナー詳細はJICQAホームページをご覧ください。

担当：JICQA公開研修センター  
深谷(フカニ)・田中・米田  
(TEL：03-5541-2011)

### 3. JICQA登録証の付属書様式の改訂についてお知らせします。

この度、JICQA登録証の付属書様式を改訂し、認定機関のシンボル及び弊社社長署名を外すことといたします。今回の処置につきまして下記の通りご説明申し上げますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

マネジメントシステムを適用する事業所が多くあり、登録証本紙に記載しきれない場合は、これまで認定機関シンボル及び社長署名を表示した付属書に「事業所名」、「所在地」及び「主な業務」を記載しておりました。

認定機関シンボル及び社長署名を表示した登録証本紙と付属書の両者一体で規格適合が証明されており、事業所情報のみ記載した付属書単独の誤用を避ける上から、付属書の認定機関シンボル、社長署名を外すことといたしました。

本処置は、本年12月に「付属書つき登録証」を発行する組織から順次適用していく計画で準備を進めております。登録証に同封する送り状にも今回の変更点をお知らせする記事を記載いたしますので、ご理解よろしくお願い致します。

担当：登録部 竹内・黒澤・早川  
(TEL：03-5541-2751)

### 4. JICQA友の会 第25回例会(大阪)を開催いたしました。

JICQA友の会では10月21日(火)、「大阪国際会議場(グランキューブ大阪)」にて、「JICQA友の会第25回例会」及び懇親会を開催しました。今回もJICQA登録組織の皆様にご参加いただきました。

はじめに、株式会社中野鉄工所の中野隆次様より、「町工場の底力 ～ない知恵も使えば出てくる～」のテーマでご講演いただきました。講演で中野様は、自転車を漕ぐことで自動的にタイヤに空気が入る「エアハブ」の開発と量産化に成功するまでのエピソードを交えながら、どんな困難にも諦



めずに考え続け、顧客のニーズを叶えるために開発に取り組むことの大切さについて熱く語られました。

次に JICQA 審査本部より、ISO/DIS 9001 及び ISO/DIS 14001 に関する特別セミナーを行いました。

セミナーでは DIS 版における改正のポイントの解説を行った後、DIS 版に関するよくある質問とそれに対する審査本部からの回答をご紹介します、例会は盛況の内に終了しました。

例会に続いて行われた立食パーティー形式による懇親会にも、多くの方が参加されました。なごやかな雰囲気の中、参加組織どうしの交流や JICQA 審査員との歓談を楽しむ方々で会場は大いに賑わいました。

なお、今回例会にご参加された皆様には、JICQA 公開研修センター「公開セミナー」の 50%割引券をお贈りしました。

来年度の開催については、JICQA ニュースレター又は JICQA ホームページでお知らせいたします。

担当：JICQA 友の会事務局 能城（ノゾ ヨウ）、三浦 (TEL : 03-5541-2523)
---



## 規格紹介⑦

### ～ 道路交通安全マネジメントシステム ISO39001 ～

全世界で、交通事故により亡くなる方がどのくらいいるか、ご存じでしょうか？なんと、毎年 130 万人以上の方が亡くなっています。世界では、内戦、紛争、自然災害等で多くの方が不慮の死に見舞われていますが、交通事故による死者は、世界的なモータリゼーションの進展により、増加の一途をたどっています。我が国においても、約 4,500 人の方が亡くなっています。

道路交通安全マネジメントシステム(RTSMS:Road traffic safety management systems) ISO39001 は、交通事故による死者及び重傷者を削減する目的で、2012 年に ISO として発行されました。この規格の特徴は以下の 5 点です。

1. 交通安全に関わる全ての組織が利用できる。
2. 道路交通安全に PDCA モデルを採用 (P: 安全性向上のための計画作成、D: 安全対策の実施、C: 対策の効果を評価し改善点を抽出、A: 改善策を実施し次回計画をレベルアップ) している。
3. 2015 年改定予定の 9001 及び 14001 と同様に Annex SL に準拠 (①内部及び外部の課題の決定、②リーダーシップの重要性強調、③リスク評価に基づく計画・実行、等の特徴を持つ) している。
4. RTS (道路交通安全) 目標の決定・監視・測定に適切な RTS パフォーマンスファクターを選択している。
5. 事故・インシデントの記録、調査、分析を行い、それに基づき是正・予防処置を講じている。

上記 5 点の内、ISO39001 固有の考え方である特徴 4 番目の RTS パフォーマンスファクターについてご説明します。RTS パフォーマンスファクターは、リスク暴露ファクター、最終安全成果ファクター、及び中間安全成果ファクターの 3 種類に分類され、自らが特定したリスクと機会に応じて、この 3 種類のファクターを

特定することが要求事項となっています。

リスク暴露ファクターは、移動距離、交通量、道路利用者の種類等、組織がさらされるリスクについて特定します。

最終安全成果ファクターは、死傷者、重傷者数の削減等、組織の最終目標に関わるものです。

中間安全成果ファクターは、適切な道路の利用、個人用の安全装備に利用、安全な運転速度、及び安全な運行計画等、RTS パフォーマンスに貢献するファクターです。選定した中間安全成果ファクターに基づき、組織の RTS 目標を決定し、そのパフォーマンスを監視・測定します。

この規格が目指すものは、最終安全成果ファクターである死傷者、重傷者の削減であり、運送事業者様(緑ナンバー)のみならず、自家用車を多く使用される事業者様(白ナンバー)にとっても、交通事故に関わる損失の削減、及び事故の減少による保険料率の低減をもたらす、取り組みばコスト削減に直結する規格です。

2014年10月末時点で、我が国で約90組織がISO39001の認証を得ていますが、2014年12月に公益財団法人 日本適合性認定協会(JAB)が、ISO39001の認定を開始する予定であり、これを契機として認証数の増加が見込まれます。

又、ISO39001の制定時に国内審議員会を務めた独立行政法人 自動車事故対策機構(NASVA)は、ISO39001に追加要求事項を加えたN-RTS(Nippon RTS) マネジメントシステムを10月9日公表しています。

JICQAは、ISO39001及びN-RTSの概要を説明する無料セミナーを10月より東京会場にて毎月開催しています。道路交通安全マネジメントシステムについて興味のある方、及び自社の交通事故を減らすには何をしたらよいか悩んでいる方に、最適なセミナーです。是非ご参加ください。

#### 【無料セミナー ISO39001の概要】

◆ 開催日時

11月10日(月)14:00～16:30

12月15日(月)14:00～16:30

◆ 開催場所

[JICQA 公開研修センター 東京会場](#)

東京都中央区新富 2-15-5 RBM 築地ビル 7F

◆ ISO39001 講習内容

1.ISO39001の概要

2.ISO39001の審査手順(JICQAの例)

3.JICQAの審査の特徴

セミナー終了後(16:30～)には無料の相談会も開催!

認証取得について気になることを、その場でご納得いくまでご質問いただけます。

☆ セミナー詳細はJICQAホームページをご覧ください。

担当：営業部 光守(ミツリ)  
(TEL：03-5541-2752)



## QA 放談

QA 放談は今回が 7 回目の掲載です。今号は、審査本部審査第 3 部の篠上が担当いたします。

### 2014 年 8 月 8 日(金)10 時 10 分北岳山頂に立つ

#### ～ 還暦記念登山のプロセスアプローチ？ ～

皆さん、日本第 1 の山は世界遺産富士山ですが、2 番目に高い山をご存知でしょうか？南アルプスの北岳 3,193m です。南アルプスは懐が深く、簡単には登れませんが、尽きない魅力があります。そして、富士山は、北岳からの眺めが最高です。

約 3 年前、某飲み屋で、石油開発会社役員、大手商社出身の中国語講師、公立病院副院長、システム会社役員と私、茨城県の中学高校の同級生 5 人が、還暦を迎える年に、北岳に登ろうという話になりました。実は、飲み仲間の 5 人は高校の山岳部で同じ釜のメンを食った仲間で、病院副院長が当時のキャプテンでした。

しかしキャプテンは北岳山行の日に風邪で発熱したため、1 人だけ未だに北岳に登っていません。その後、病院の山岳部顧問となり、数十年間全国の山に登りながら、北岳だけは皆と登るためにとっておいているというのです。彼以外は皆、数十年間、山とは無縁な生活です。

そこで、本年還暦を迎える 5 人が北岳登山という目標を設定し、現状の力量を評価し、実現のための手段を考え、目標達成に向けてのプロセスアプローチをスケジュール管理していくこととなりました。まず、実現可能な登山ルートを決め、晴れる可能性が高く皆が揃う決行日を設定し、必要な装備を揃えつつ、1 年間で 3 回の準備登山を計画しました。

第 1 回は 2013 年 8 月の久慈男体山 654m で、このときは猛暑のため 2 名がアプローチ段階で熱中症にかかり、麓の蕎麦屋で 3 名の下山を待つという最悪のスタートでした。

第 2 回は 1 日で 1,000m を登る感覚をつかむため、2013 年 11 月紅葉の筑波山(西側 871m の男体山と東側 877m の女体山)を 2 往復する登山を行ない、全員無事でした。そして、仕上げは、2014 年 6 月東京都の最高峰・最西端にある雲取山 2,017m に登るはずでしたが、台風であいにく中止になりました。果たして難関北岳登山は成功するのか？



それぞれが、ゴルフ、マラソン、第 1 回でバテた 2 名の久慈男体山への再トライ、万歩計をつけて毎日 1 万歩を歩くなど、各人各様の方法で、自覚を持ちつつ教育訓練を行ない、本番に臨んだ結果、誰一人脱落することなく、2014 年 8 月 8 日(金)10 時 10 分日本第 2 の高峰北岳山頂に立つことができました。世界遺産富士山の眺めは最高でした！また、標高 3,100m の山小屋で飲む生ビールは、値段は高かったけれど(ジョッキ 1 杯 900 円)最高の味でした！かくして、2泊 3 日の北岳登山という目標は達成しましたが、寄る年波には勝

てず、5 人全員が、下山後 1 週間筋肉痛に悩まされ、特に階段では歩行困難となり、軽微な不適合で緩和処置、是正処置・予防処置が必要となりました。それでも懲りずに、来年は、北岳と富士山が眺められる、仙丈岳・甲斐駒ヶ岳か、鳳凰三山に登ろうと、メールを交換している今日この頃です。果たして有効性の評価はどうなるのでしょうか？



日本検査キューエイ株式会社 JIC Quality Assurance Ltd. (JICQA)

〒104-0041 東京都中央区新富二丁目15番5号(業務部:大西、樋口)

TEL: 03-5541-2751 FAX: 03-5541-2955